

平成30年度 二宮町施政方針

住んで安心、暮らしを楽しめるまちづくり

① 安心な暮らしを守り、 住み続けられる地域をつくる

- ・新庁舎建設・移転に向けた基本構想、基本計画の策定
- ・駅前町民会館跡地を駐車場として暫定整備
- ・3つの町営プールの中で廃止する施設を選択
- ・「認知症初期集中支援チーム」立ち上げ

② 二宮の強みを活かした魅力ある暮らしを 提案し、新しい人の流れをつくる

- ・「二宮町空家等対策計画」に基づき、空家等対策協議会の設置
- ・（仮称）小中一貫教育校推進研究会の立ち上げ
- ・一色小でコミュニティ・スクールスタート。
他の小・中学校に準備委員会設置

③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を 叶え、子育てを楽しめる環境をつくる

- ・病後児保育の実施
- ・育児・発達支援事業の拡充
- ・百合が丘保育園の改修工事

④ 二宮町で安心して働き仕事を生み出 しやすい環境をつくる

- ・湘南オリーブのブランド確立、販路拡大
- ・再生可能エネルギー地産地消の推進

平成30年度 一般会計予算 76億1,000万円

特別会計合わせ 153億839万円を可決

○一般会計対前年0.9%減 特別会計は2.9%減 総額 1.9%減

会計名	平成30年度予算	平成29年度対比
一般会計	76億1,000万円	△ 6,600万円
国民健康保険	33億6,165万円	△3億9,090万円
後期高齢者医療	8億8,892万円	7,473万円
介護保険	24億7,901万円	7,908万円
下水道事業	9億6,879万円	406万円

○長期借入金残高見込

会計名	平成30年度末	平成29年度末
一般会計	70億6,480万円	71億1,670万円
国民健康保険	7,520万円	9,400万円
下水道事業	56億5,539万円	58億8,822万円
町債合計	127億9,539万円	130億9,892万円



賛成討論

一般会計 10対3で可決

反対討論



厳しい財政状況の中、最善の予算（前田）

税収が3年連続マイナスとなる厳しい財政状況に置かれた中で、袖が浦プールに関する件や教育費の構成比が低い等の課題もあるが、現状における最善の予算編成であると認め、今後の町民に対する行政サービスに期待して賛成する。



住民自治のプラットフォームに向けて 行政の力強い立ち上がりを（一石）

生身の子どもたちのニーズに応える施策を。にのはぐ、発達支援教室を評価。二宮町の存在価値をかけて里山と人がつながる農の文化再生への遊休農地の活用を教育、福祉へ広げよ。高齢者福祉については何が本当の薬となるか地域と学び研究せよ。



袖が浦プールの再開を求める 決議への対応は評価（野地）

廃止案を撤回し、3つのプールの廃止・存続については町民説明会を開催し再検討、提供資料については公正・公明なものとする旨各担当課が約束。コミュニティスクール開始、学校ホームページ開設、各計画の外部委託料については再考を求める。



財源ないと言うなら、 課題を直視し危機感を見せよ（露木）

今ある約300の事業から経費削減できるものを引き算する方法はやめ、やるべき施策を明確にし、足し算して事業を決めよ。また消防職員の勤務体制変更で、人員不足により研修予算を盛り込まない事態は将来にわたり町民に実害が及ぶ大失策。



くらし・福祉・教育を力強く支える予算を（渡辺）

町の主体性が危うい。病後児保育、認知症総合支援事業等の町民の生活要求に応える諸施策は評価するが、計画ありき・財政最優先で、置き去りになる町民の生活要望がある。子育てへの経済的支援、学校教育環境整備の取組みは不十分。



町長4年目、公約は？ 町民不在、対話のない予算（添田）

庁舎移設、調査や計画作成を第三者に丸投げ、町民の決定の機会は与えられず。他3計画策定も業者委託。オーリーブをやるのかやらないのか？ 関連予算は不十分、再生可能エネルギー関連予算今年もなし。学校雨漏り修繕予算も不十分。

予算審査特別委員会の審査意見

5 日間で全担当課・各事業を審査し、8 項目を町長に提出

①学校教育環境の計画的な整備のため、ハード・ソフト両面で十分な予算確保を求める。特に学校施設の雨漏り修繕は急がれない。

②各種計画策定は、外部委託に安易に頼らず、職員が主体的に取り組むよう求める。

③新役場庁舎整備については、情報を開示し、町民意見の集約を図りながら進められたい。

④二宮町子どもも大人も輝く心身きらり健康づくり条例の理念に則り、今後の予算化も含めて推進されたい。

⑤町民の安全・安心を確保するため、歩道の新設を含め道路整備の予算を確保し、計画的に進められたい。

⑥認知症総合支援事業に関する施策は、先進自治体の取組みを参考に、積極的な実施・推進を求める。

⑦限られた人員の中で、消防署の体制と人員配置について検証を行い、消防力の維持・向上を図られたい。

⑧袖が浦プール・山西プール・町民温水プールの存続・廃止の議論に当たっては、町民意見を反映されたい。



予算審査特別委員会
一般会計予算表決

各担当課に対する予算審査委員（議員）からの要望事項

予算・決算議会（3月、9月）では、予算審査特別委員会を設置し、担当課別に5日間にわたって予算審査（質疑応答）をします。平成30年度の予算審査特別委員会は3月12日～3月16日で、審査委員は小笠原（審査委員長）、野地（副委員長）、二見（議長）、杉崎、添田、二宮、前田、渡辺でした。傍聴委員から質疑はできますが、担当課への要望はできません。

【財務課】

- (1)新庁舎については、ユニバーサルデザインの研究を進められたい。（二宮）
- (2)予約システムはランニングコストをよく勘案し、操作になじみのない町民へも配慮されたい。（渡辺）
- (3)実質公債費率だけでなく、複数の指標で町民に分かりやすい指標を示されたい。（渡辺）
- (4)樹木も町の財産として調査を行い、長寿命化を図られたい。（渡辺）
- (5)ふるさと納税が町で有利に使えるよう、引き続き検討されたい。（渡辺）
- (6)少ない歳入を有効に活用し、地域活性化のため、地元企業が参入できるような体制を整え、また国・県へ補助金申請を行い、町の歳出減に努められたい。（前田）
- (7)市町村自治基盤強化総合補助金の事業については31年度までだが、目標を明確にし、将来の町づくりの位置付けを明確にした上で進められたい。（添田）
- (8)公共施設予約システムについて、他市町村の事例も参考に、システム導入による業務配分の最適化も含めて調査されたい。（添田）
- (9)投資可能推計額143億円の意味を、予算がなく積立ができない理由等を含め、町民に十分説明してもらいたい。（添田）
- (10)庁舎整備は、単にそれだけの問題ではなく町全体の将来像の指標であり、町民の意見の集約を図りながら進められたい。（添田）
- (11)東京大学果樹園跡地の方向性を早めに周知し、関係者や町民に混乱させることなく計画を進められたい。（野地）
- (12)公共施設の現状把握に努め、備品を無駄なく活用されたい。（野地）
- (13)各地区集会施設の交付金について、名称の統一や、実情に合った金額への見直しを図られたい。（野地）

【都市整備課】

- (14)新庁舎のバリアフリー化について、財務課と連携し、また他市町の施設を研究しながら整備されたい。(二宮)
- (15)地籍調査事業は、町単独ではなく、国・県に人や金などの資源の措置を受けられるよう働きかけてほしい。(渡辺)
- (16)安全の観点から、スピードを抑制するような道路舗装・整備がなされるよう望む。(渡辺)
- (17)町民会館の暫定整備については、各方面のアイデアを活かされたい。(渡辺)
- (18)公園借地料は、地主の納得を得られるよう、補正等により早急に不動産鑑定の前算化を図られたい。(渡辺)
- (19)町民生活の安全・安心を確保するためにも、道路補修の前算を集中的に確保されたい。(前田)
- (20)コミュニティバスに関連し、下町や原田地区の住民や独居高齢者に配慮した移動手段も検討されたい。(前田)
- (21)住宅リフォーム助成に関し、空家等対策推進事業と絡めて有効性を高めてほしい。(添田)
- (22)都市マスタープランは総合計画と結びつく将来計画であることに鑑み、ハード面において町民参加により議論できるよう努められたい。(添田)
- (23)コミュニティバス運行事業について、町民に今後の運用と併せて契約内容を明示されたい。(添田)
- (24)駅北口駐車場は、渋滞緩和に寄与するような整備をされたい。(野地)
- (25)住宅リフォーム等助成事業は、一般向けのほか、不動産業者に対し制度の周知を行い、利用・定住促進となるよう努められたい(野地)

【下水道課】

- (26)下水道施設管理経費は、特に富士見が丘や中里地区についての調査・計画内容を議会に示されたい。(渡辺)
- (27)下水道接続奨励金は、補助金という名称にするなど接続率増に努め、下水道接続と浄化槽設置との比較で差異がないことを町民に示されたい。(前田)
- (28)下水道運営審議会などで出される斬新な意見を、取り入れながら、接続率向上に努められたい。(野地)

【消防署・消防課】

(29)防火水槽の撤去計画については、現況を把握しながら進められたい。(渡辺)

(30)消防救急無線広域化・共同化等整備事業について、長期計画が財務上で見えるよう、財務課と調整を図られたい。(渡辺)

(31)人員配置と職員研修については、十分検討されたい。(渡辺)

(32)水難救助について、町民へ適宜広報をされたい。(渡辺)

(33)試行後も3部制とするのなら、条例を改正し、隊員の負担を増やすことなく効率的に活動するため、1班の隊員数増を図られたい。(前田)

(34)ネット119について、引き続きシステムの周知を図られたい。(二宮)

(35)消防力整備計画・実行計画(後期)について、委託することなく地に足がついた計画を策定されたい。(添田)

(36)限られた人員の中、3部制か2部制かを含め、消防力の維持について検討されたい。(添田)

【企画政策課】

(37)東京大学果樹園跡地については、平成31年度から確実に本格活用されるよう準備をしっかりと進めてもらいたい。(二宮)

(38)まちづくり総合調整事業に関し、行政改革・業務改善は町民目線を忘れず進められたい。(渡辺)

(39)地域交通活性化協議会は、現在の形にこだわらず地域に出向き、引き続き意見聴取に努められたい。(渡辺)

(40)東大果樹園跡地の活用については、さまざまな意見を聴取し、具体化するよう努められたい。(渡辺)

(41)コミュニティバスに福祉バスの的な意味合いを持たせ、誰もが手軽に移動手段を確保できる体制を整えられたい。(前田)

(42)誰もが自由気ままに親しむことができる自然環境を整えられたい。(前田)

(43)学校プールがないが、水泳授業は、学習指導要領通りに授業が実施できる位置づけを確立されたい(前田)

(44)後期の計画については、これまでの総合戦略と総合計画中期基本計画との関係性を、町民が理解できる形で、矛盾が生じないように策定されたい。(添田)

(45)公共施設再配置・町有地有効活用事業について、これまでと同じ内容にならぬよう、実効性を持ったものとされたい。(添田)

【企画政策課つづき】

- (46)地域公共交通推進事業について、問題は何年も解決されておらず、コミバスが足かせとならぬよう、本来の目的に沿った事業とされたい。(添田)
 - (47)公共施設再配置・町有地有効活用事業について、資料が町民を誘導するようなものにならぬよう、公正・公平な資料を作成されたい。(野地)
 - (48)東大果樹園跡地については、平成30年度末をもって今後の活用について結論が出るよう責任を持ち議論されたい。(野地)
-

【地域政策課】

- (49)看板通り、海・山・川の自然と自由に親しむことができる環境づくりを引き続き推進されたい。(前田)
 - (50)他市町村を参考に、よりよいホームページを作成されたい。(二宮)
 - (51)まちづくり活動推進補助金について、周知を図られたい。(添田)
 - (52)にのみやLifeプロモーション事業のアンケートについて、転入者の転入理由は重要であり、30年度中に定期的に集計・開示し、定住促進策に活用されたい。(野地)
-

【総務課・出納課】

- (53)公平性も勘案しなければならないことは理解できるが、各種会議の傍聴資料を無料提供してほしい。(渡辺)
- (54)ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいは、DVDを活用するなど、創意工夫を図られたい。(渡辺)
- (55)情報共同システム導入事業は、中長期的な計画を立て、一定の方針を出してもらいたい。(渡辺)
- (56)定年を迎える職員の、町での活用を検討されたい。(渡辺)
- (57)新春のつどいは、コンサートだけでなく趣向を変えて、落語や大道芸、マジックなども検討されたい。(前田)
- (58)職員退職手当について、給与費明細と同様に開示されたい。(添田)
- (59)庁舎移転の緊急性を論じるなら、BCP(業務継続計画)の重要性に鑑み、LANを引くなどデータのバックアップ体制を堅固なものにされたい。(添田)
- (60)サーバを設置する場所の耐震性に留意されたい。(添田)
- (61)残業減を図るため、管理監督者への研修を行い、マネジメント力の向上を図られたい。(野地)

【選管・監査】

(62)前回よりも投票率が上がるよう、引き続き努力してほしい。(野地)

【生活環境課】

(63)じん芥収集事業及びじん芥運搬処理事業の委託については、可能な限り入札で業者されたい。(前田)

(64)美化推進活動への支援を継続されたい。(渡辺)

(65)カラスネットだけでなく、ごみ集積場所の条件によりカラス籠の設置を試行されたい。(渡辺)

(66)ごみの減量化はCO2削減にも結び付くため、影響評価も実施されたい。(渡辺)

(67)生ごみについては「ひとしぼり運動」も減量に効果はあるが、「出さない、濡らさない」がより効果的であるため、啓発を図られたい。(渡辺)

(68)野良猫を捕獲するカゴを購入されたい。(二宮)

(69)要ポンプアップ・隣接地の事情で下水道に接続できない家庭も、合併処理浄化槽設置整備補助金の対象とされたい。(添田)

(70)カラスネットのほか、カゴ等も補助対象とされたい。(添田)

(71)合併処理浄化槽設置整備補助金は店舗も補助対象としてもらいたい。(杉崎)

(72)地域環境推進委員の役割・責任を明確にして活躍できるように努められたい。(野地)

(73)キエーコの効果を町民に周知されたい。(野地)

(74)海岸清掃は回数を増やし、意識啓発としての仕組みづくり・イベント・民間との連携も含めて検討されたい。(小笠原)

【産業振興課】

- (75)よさこいまつりについては、地域活性化の面もあり、参加費を取ってでも山西区で開催されたい。(前田)
- (76)袖が浦プールについては、教育委員会に所管替えし、学校プールとして学習指導要領に基づく水泳授業が行えるよう図られたい。(前田)
- (77)家庭菜園や教育利用について、双方で上手く活用できるような計画を検討されたい。(渡辺)
- (78)海については、行ってみて良いと思えるレベルでの整備を図られたい。(添田)
- (79)遊休・荒廃農地対策事業については、地産地消・流通の整理等、農地がなくなるしない施策に力を入れ、また太陽光シェアリング等違った形の農業の方向性についても十分検討されたい。(添田)
- (80)町のオリーブについての全体像を、関係者と協議し明確にされたい。(添田)
- (81)商業発展のため、JOYカードを町の各種事業に活用されたい。(野地)
- (82)町内3つのプールの存続を検討する際の資料は公正・公平なものになるよう、企画政策課と十分すり合わせをされたい。(野地)

【戸籍税務課】

- (83)住民福祉の観点から、滞納者との折衝の際には、民生部門との連携を図られたい。(渡辺)

【防災安全課】

- (84)カーブミラー設置の地区要望12件については、ひとつでも多く応えられるよう希望する。(前田)
- (85)学校におけるシェイクアウト訓練は確実に実施されたい。(二宮)
- (86)地区防災指導員について、女性の比率向上に努められたい。(渡辺)
- (87)地区のマニュアル作成については、実際の動きを意識して指導されたい。(渡辺)
- (88)業務の関連性に鑑み、消防署との連携強化を図られたい。(野地)
- (89)地区防災組織において、実践的な訓練を行えるよう指導してほしい。(野地)

【健康づくり課（一般会計・国保特会・後期高齢者医療特別会計）】

- (90)健康づくり水中運動教室の参加者割合について、町民が7割以上となるよう周知を含め努力されたい。（前田）
- (91)重症化予防事業の運動については、有酸素運動だけでなく、室内でもできる運動を取り入れられたい。（前田）
- (92)ポールウォーキングを健康づくり事業とされたい。（前田）
- (93)子育て世代包括的支援事業の育児支援教室については良好な親子関係を築けるよう、体制強化に努められたい。（前田）
- (94)国民健康保険の特定検診については、受診率の低い年齢層に対し、重点的にアプローチし、受診率向上に努力されたい。（二宮）
- (95)健診のメニューに眼底検査を加えられたい。（渡辺）
- (96)重症化予防事業については、糖尿病のほか、対象に高血圧・統合失調症も加えてもらいたい。（渡辺）
- (97)緊急時対応ホームヘルパー事業は重要であるから、継続されたい。（渡辺）
- (98)健康づくりステーションは、今後も町民の認知度を高めるよう事業を拡大されたい。（渡辺）
- (99)自殺予防推進事業の執行については、労力・費用の効率化を意識されたい。（渡辺）
- (100)二宮町子どもも大人も輝く心身きらり健康づくり条例の理念について、今後は予算化も含めて、議会と協力しながら推進されたい。（添田）
- (101)子育てに関する総合的・部署横断的な便利帳を作成されたい。（添田）
- (102)シルバー人材センターについて、60歳以上のかたが能力を活かしながら活躍できる場を増やす努力をされたい。（野地）
- (103)予防接種に関し、医療医薬品の添付文書情報の周知・広報について検討されたい。（小笠原）

【健康づくり課・福祉保険課（介護保険特別会計）】

- (104)認知症総合支援事業に関する施策は、先進自治体の取組を参考に、積極的な実施・推進を求める。（二宮）
- (105)中高年だけでなく早い段階から、多くのかたに認知症に対する知識・理解を深めるような事業を展開されたい。（前田）

【健康づくり課・福祉保険課（介護保険特別会計）つづき】

(106)ポールウォーキングを介護予防普及事業にも取り入れられたい。（前田）

(107)認知症カフェの設置など、認知症高齢者等だけでなく家族への支援具体的な形で位置付けられたい。（渡辺）

(108)介護人材育成経費補助金について、町独自の方法を検討し、国の処遇改善の趣旨通り、適切に運用されているか監査に活用されたい。（渡辺）

(109)地域包括ケアシステムの核となるべき生活支援コーディネーターの配置について、人員増も視野に入れて検討されたい。（渡辺）

(110)地域密着型施設の利用率向上・待機者減に向け、法人に対し適切な指導・監査されたい。（渡辺）

(111)地域包括ケアシステムについて、包括的に見える化し、町民が理解できるようにしてほしい。（添田）

(112)シルバー緊急通報システム事業補助金については、単に補助金交付・設置だけでなく、見守りも行き届くようにしてもらいたい。（杉崎）

【保険福祉課（一般会計・国保特別会計）】

(113)民生委員児童委員には相当分の活動費が支給されるよう配慮されたい。（渡辺）

(114)高齢社会を見据え、成年後見人制度について、周知されたい。（渡辺）

(115)民生委員児童委員協議会運営費交付金について、十分な額となるような交付をされたい。（小笠原）

(116)国民健康保険税については高いと認識しているので、低く抑えてほしい。（渡辺）

【子ども育成課】

(117)児童虐待防止対策事業については、引き続き実施されたい。（二宮）

(118)病後児保育については、町民の利便性を考慮し、将来的に町内への設置を検討されたい。（前田）

(119)私立幼稚園就園費補助金については、2人目、3人目に増額されるよう検討されたい。（前田）

(120)子育てワンストップサービス接続使用料については、6月になっても利用が少ないようなら廃止を含め検討されたい（渡辺）

(121)学童の指導員の資質向上のため、保護者と指導員の橋渡し等の支援に努められたい。（渡辺）

【子ども育成課つづき】

- (122)子ども・子育て支援事業計画策定に関し、子ども・子育て会議で当事者・関係者の意見の反映に努められたい。(渡辺)
- (123)町内の保育士の確保に積極的に取り組まれたい。(渡辺)
- (124)百合が丘保育園の重要性を認識し、人的投資に努めるほか、町内の保育園の充実に努められたい。(添田)
- (125)子ども・子育て支援事業計画策定委託料に関し、外部委託に安易に頼らず、費用対効果をよく勘案した上で策定されたい。(野地)

【生涯学習課】

- (126)図書館運営に関して、幼児用の算数・理科の本を購入されたい。また、丁寧親切な図書館運営を継続されたい。(前田)
- (127)ふたみ記念館のイベント等については、ボランティアに頼るだけでなく、有効活用し、継続して維持に努められたい。(前田)
- (128)トレーニングルームは、利用率向上のため講習会の開催や使用方法等の周知を図られたい。(前田)
- (129)ラディアンの入口やギャラリーの多目的な使用について引き続き検討されたい。(渡辺)
- (130)放課後子ども教室については、学童・子ども会・コミュニティスクール化等も勘案し、事業中止を含めて検討されたい。(渡辺)
- (131)伊達時氏の知名度はまだ低く、広く町民に周知し、講演会が成功するよう努めてもらいたい。(渡辺)
- (132)子ども野外研修について、主体が子ども会に移るメリットを最大限生かされたい。(渡辺)
- (133)図書館貸出システムの活用により、利用率向上を図られたい。(添田)
- (134)青少年育成事業は関係団体と十分協議し、子どものためとなるよう、また役員の意欲が落ちないよう進められたい。(野地)
- (135)ふたみ記念館については、寄附された経緯もあり、町外からも来館者がある施設であり、恥ずかしくない運営を図られたい。(野地)
- (136)3つのプールを検討するに当たり、資料が町民を誘導するようなものにならぬよう、公正・公平な資料を作成されたい。(野地)

【生涯学習課つき】

(137)ラディアンホールの使用に関しては、所属団体の町民数等に応じて優先順位を上げ、予約システムも融通の利くものとされたい。(小笠原)

【教育総務課】

(138)学習指導要領の内容に基づき、教育費への投資拡大を求める。(前田)

(139)エアコン等の設置については、過剰設営とならないようその場に見合った設備を適正な価格で設置されたい。(前田)

(140)学校の雨漏りについては現状把握をし、早急に対応されたい。(前田)

(141)水泳授業について、学校プールを持つ学校と同程度の授業時間を確保し、袖が浦プールを学校プールとして位置付け、再開を検討されたい。(前田)

(142)就学支援に関連し、生活保護基準に適応した要保護世帯への支援を確実に実施されたい。(渡辺)

(143)英語教育は、2年後のオリンピック開催に伴う外国人の訪日を機会と捉え、コミュニケーションを図れるような指導をされたい。(渡辺)

(144)学校間ネットワークに関連し、インターネット導入を検討されたい。(渡辺)

(145)ICT化の教育的効果を見据え、機器の追加及び活用を進められたい。(渡辺)

(146))給食センターを大磯町と共同利用できないか、ハイレベルでの調整を検討されたい。(渡辺)

(147)公共施設再配置も絡むが、トイレの洋式化とAEDの設置増を推進されたい。(二宮)

(148)学校の雨漏りについて早急に対処されたい。(添田)

(149)子ども一人ひとりにパソコン・タブレットを使った学習を計画的に実施し、パソコン・ディスプレイを各教室に配備されたい。また、こうした機器を英語教育にも活用されたい。(添田)

(150)エアコンを全教室に設置されたい。他市町村と比較して教育環境に遜色なきよう望む。(添田)

(151)学校運営協議会が地域再生協議会と混同されないよう注意しながら、コミュニティスクールを開始されたい。(野地)

(152)各学校のホームページ開設し、コミュニティスクールが円滑に開始するよう努められたい。(野地)

(153)早急に学区再編を望む。(小笠原)